

令和5年 第1回全員協議会会議録

令和5年 1月13日 議員控室

○事 件

町長報告事項

(1) 新庁舎等建設事業について（総務課）

○出席議員（14名）

議長 千葉 隆 君
赤井 睦美 君
横田 喜世志 君
関口 正博 君
倉地 清子 君
牧野 仁 君
斎藤 實 君

副議長 黒島 竹満 君
佐藤 智子 君
大久保 建一 君
宮本 雅晴 君
三澤 公雄 君
安藤 辰行 君
能登谷 正人 君

○欠席議員（0名）

○出席説明員（6名）

町長 岩村 克詔 君
総務課長 竹内 友身 君
総務課長補佐 相木 英典 君

副町長 成田 耕治 君
財務課長 川崎 芳則 君
庶務交通係長 吉田 正樹 君

○出席事務局職員

事務局長 三澤 聡 君
庶務係長 菊地 歩夢 君

事務局次長 成田 真介 君

〔開会 午前10時24分〕

◎ 開会・議長挨拶

○議長（千葉 隆君） それでは臨時会に引き続いて、全員協議会を開催いたします。
議長挨拶は割愛します。

【総務課職員入室】

◎ 町長報告事項

○議長（千葉 隆君） 3町長報告事項、（1）新庁舎等建設事業についてを議題といたします。
それでは、事前に配付しております、建物配置計画につきまして、ご説明願います。

○総務課長（竹内友身君） 議長、総務課長。

○議長（千葉 隆君） 総務課長。

○総務課長（竹内友身君） おはようございます。

新庁舎の基本設計については、今年度、実施しておりまして、9月から検討してございます。●
●の高騰もございまして、費用を抑えながら、配置ですとか、面積ですとか、●●しながら、時間を要しておりました。

ただ、今回、皆様にお示しできるような配置案ができましたので、ご説明させていただきたいと思っております。資料の説明については、吉田係長から申し上げます。

○庶務交通係長（吉田正樹君） 議長、庶務交通係長。

○議長（千葉 隆君） 係長。

○庶務交通係長（吉田正樹君） それでは私のほうから事前にお配りしておりますA3横版の資料によって説明させていただきます。

別紙1の2ページをご覧くださいと思います。資料掲載の3案について、町でこれまで比較検討を行ってまいりました。案の左側の通り抜け案と書いている部分ですが、こちらは建物が2棟に分かれておりまして、2階部分が通路で繋がる仕様となっています。

真ん中のナカミチ案と右側の大屋根案は、1棟で構成されておりまして、通り抜け案に比べまして、面積の縮小がしやすい構造となっています。町としては、面積の縮減により経費を抑え、敷地の有効活用を図ることができる大屋根案で進めたいと考えております。

今回の基本設計における計画範囲ですが、図の中で、ピンク色で色付けされた範囲が今回の基本計画の範囲となります。右側の防災広場等の部分については、決定されたものではなく、将来的な活用のイメージとして記載しているものですので、ご了承いただきたいと思います。

各案における延べ床面積については、共用部等の面積をできるだけ削減して作成しているものですが、今後の各課との協議により、さらに面積を削減する方針で検討を進めてまいります。

次に（2）基本設計作成スケジュールについて、ご説明させていただきます。別紙2をご覧くださいと思います。冒頭、課長からお話ししたとおり、出だしの検討に時間を要したため、年度内の業務作業が難しい状況でありますことから、今後、予算の繰越し手続きをさせていただき、令和5年6月までを目途に基本設計を終えたいと考えています。

本日は建物の配置計画について議会への報告を行い、ご意見をいただきながら配置を決定していきたいと考えております。配置決定後、平面計画やデザイン・設備方針等についての検討を進め、2月下旬までに町の考え方をまとめる予定としております。

議会に関する平面計画については、議会の特命プロジェクトのほうへ、たたき台となる資料を提出しますので、短い期間ではありますが内部でご検討いただければと思います。

各項目について方針がまとまったあと、4月中旬までに全体的な調整作業を行い、再度議員の皆様へ報告を予定しております。

議会への報告を終えたあと、4月下旬に町民説明会の開催を予定しており、町民からの意見を聴き取りしたいと考えております。

町民説明会と同じような時期になってしまいますが、パブリックコメントを行い、広く意見を募集したいと考えております。

6月上旬までに基本設計のとりまとめを行い、最後に議会へ報告することとしております。

以上で説明を終わります。よろしくお願いいたします。

○議長（千葉 隆君） それでは皆さんのほうからご説明をいただきました件について、質疑等を受けてまいりたいと思いますが、皆さんのほうから何かございませんか。

○8番（三澤公雄君） はい。

○議長（千葉 隆君） 三澤君。

○8番（三澤公雄君） 2ページ目の比較検討案のところでお聞きしたいんですけども、コストって書かれているところなんです、これは計画敷地内の建物のコストだけなんですよ、これを見ると徳川公園の中だとか、ほかにもいろいろ計画しているものがありますが、防災広場とか、そっちの経費は入ってないってことですか。

○庶務交通係長（吉田正樹君） 議長、庶務交通係長。

○議長（千葉 隆君） 係長。

○庶務交通係長（吉田正樹君） 今回の概算費用につきましては、建物建築と外構に係る部分ということで、ピンク色の部分だけを計上したものととなります。よろしくお願いいたします。

○議長（千葉 隆君） 外構も含むってことだね。

○8番（三澤公雄君） ピンクは外構も入ってるね。

○8番（三澤公雄君） はい。

○議長（千葉 隆君） 三澤君。

○8番（三澤公雄君） 旧養護学校が防災備蓄だとか文書保管庫として活用と書いていますが、あと養護学校の体育館も町民利用と書いていますが、これは現状のまま使うんですか、それとも壊すところは壊して使うんでしょうか。

○庶務交通係長（吉田正樹君） 議長、庶務交通係長。

○議長（千葉 隆君） 係長。

○庶務交通係長（吉田正樹君） 今、図の5ページのほうを見ていただきますと、体育館と養護学校の間には渡り廊下で、現状繋がっているものが、図面上、駐車場として表記されていますが、ここは体育館を広く町民が使える場として考えたときに、動線が限りなく悪いということと、駐車場が遠くなってしまうということもありまして、その渡り廊下を撤去して、その部分、車が通り抜けるような案として今回、検討しています。

あと、養護学校は今現在、雨漏りが結構ひどい状態で、中のカビが、だいぶ繁殖しておりまして、そういった部分の修繕が必要になるんですけれども、そこら辺、あまり費用をかけない状態で整備する方針として、今のところ考えております。

○8番（三澤公雄君） はい。

○議長（千葉 隆君） 三澤君。

○8番（三澤公雄君） もう一点だけ、防災広場は今回あまり触れないほうがいいのかなと思いますが、ただ体育館が町民利用ということと、あと防災備蓄倉庫として養護学校を使うのであれば、どの案も防災広場という大きな駐車スペースが、この旧養護学校体育館と切り離したかたちで整備されているというところが、もしなんかあったときに防災として使うと考えたときに、備蓄庫や体育館と隣接した駐車場のほうが使い勝手がいいんじゃないかと思うので、それが3案の中で共通して欠けていますから、ちょっとどうなのかなと思いますが、その辺についてはどういうふう to 考え方を整理したらいいですか。

○町長（岩村克詔君） 議長。

○議長（千葉 隆君） 町長。

○町長（岩村克詔君） 先ほどですね、説明したとおりですね、右側についてはまだまだ構想段階であって、ただこれを整備するときに、単純に防災広場、防災駐車場の補助等を入れやすいだろうと考えていますので、まだまだ右側については構想を練っているということでご理解をいただきたいと思っています。

また、この旧養護学校跡に、倉庫として使うのは防災備品庫はもちろんのこと、役場庁舎等々の備品、物置としても使います。さらにここに集まってくるのはですね、この本庁地区ばかりではなくて、熊石や落部のいろんな地区の防災備品も入ってくるということで考えていただければなと思います。

○8番（三澤公雄君） はい。

○議長（千葉 隆君） 三澤君。

○8番（三澤公雄君） 今回考えるなどはいっても、建物が庁舎という建物が、駐車スペースを遮るかたちで建ててしまうと、防災時の利用として、防災保管庫としての利用として、使いづらくなるのかなと思うので、今考えるなどと言われても、建ててしまってから使い勝手が悪い、防災備蓄庫としても使えない、一時避難所としても体育館使いづらいとなれば、おかしいことになるので、考えるなどということにはならないんじゃないかと思いますが。

○町長（岩村克詔君） 議長。

○議長（千葉 隆君） 町長。

○町長（岩村克詔君） 考えるなどというより、先ほど言ったとおり、右側については、何回も言いますが防災広場、仮に置いていただけでありますので、まだまだ右側は流動的で考えています。ただ、先ほどから言っているとおり、多分、津波で逃げてくる場合は、車で逃げてくるだろうって想定で、駐車場を、ただただ役場の前に整備したらお金がかかるので、防災広場といったほうが費用面で軽減できるだろうということで今考えているだけです。

ただ三澤議員ですね、この向かって左側も全然今、来庁者駐車場や職員駐車場と書いていますが、この辺、災害になったら十分に使っていけますので、十分に防災の備品庫としての機能は生きるものと考えていますので、よろしく願いいたします。

○4番（大久保建一君） はい。

○議長（千葉 隆君） 大久保さん。

○4番（大久保建一君） 今の三澤君の質問に関連してなんですけれども、やっぱり考えるなといっても、やっぱりこの辺一帯のグランドデザインというか、大まかなデザインはしておいたほうがいいと思うので、やっぱり防災広場、防災広場かどうかわかりませんが、防災に使えるような土地と備蓄庫は連携しやすい場所のほうがやっぱり活用しやすいことは間違えないと思います。

そこら辺を考えてほしいのと、あと前回の基本計画のときに議会側からの意見も取り入れて、結局最終的にはA案になりましたよね。でもそのときの想定とするのは、養護学校と新庁舎が渡り廊下で繋がるという前提で配置になったと思うんです。だから今回、渡り廊下で繋がらないと、まったく別棟として旧養護学校は備蓄庫と文書保管庫にしかないというのであれば、何も庁舎はこの旧養護に近くある必要がないと思うんです。なので、むしろ道路のほうの近くに建てて、駐車場や空間は一体として使うという手もあるんじゃないかなと私は思っていますね。そういう想定は考えなかったんでしょうか。

○町長（岩村克詔君） 議長。

○議長（千葉 隆君） 町長。

○町長（岩村克詔君） 大久保議員ですね、私も真剣に考えています。それで、結局、土地をですね、これから有効に考えるときに、やはり民間利用も含めて考えているということで理解していただきたいなと。ただ、議会の中でですね、特命議員が4名いると聞いていますので、私はこれからも、この4名の方と私とで意見交換しながら、この辺については詰めていきたいと思っています。

是非これから4人の特命の人には随時、今、計画設計から出てくる資料、是非、議会事務局長を通しながら配置いたしますので、何かあるときは私のほうに是非、意見交換に来ていただければなと、それを詰めながら計画設計をまとめていきたい、それで議員と協議説明したいと思っていますので、よろしくお願いいたします。

○4番（大久保建一君） はい。

○議長（千葉 隆君） 大久保さん。

○4番（大久保建一君） そういう連携を取っていただけるのは大変嬉しいんですけれども、ただ今の段階で、ここで意見をちゃんと言っていかなないと、大きなグランドデザインはだいたい固まって、それが基準となって進んでいってしまうと思うので、ちょっと意見を述べさせていただきたいと思うんですが。

ちょっと私の印象も中途半端な感じにしか取れないというか、後々の防災広場、右側半分の使い勝手がどうしても悪くなってしまうんじゃないかって印象を受けてるんですね、なので一回、今の段階で防災広場は確定していないにしても、もうちょっと考えていただきたいなという気がしてるんですけれども。

○町長（岩村克詔君） 議長。

○議長（千葉 隆君） 町長。

○町長（岩村克詔君） 全体的な費用も考えながら今、検討しているということで、あくまでも広いところを町が全部使っているということはかなりのお金がかかると考えてほしいと思います。私はこの広場、全面的に全部が一回で整備しなくてもいいだろうという、そんな思いをしながら財政面を含めて検討していますので、ただただ、一枚の土地を広いからといってやみくもには使いたく

ないなって思いですので、未来に残す部分も必要だろうと考えていますので、今ここで議論してもしょうがないので、是非4人の方、私と一緒に議論させていただければと思います。

特に今、質問されているのは、特命の委員の方でありますので、よろしくお願いいたします。

○8番（三澤公雄君） はい。

○議長（千葉 隆君） 三澤君。

○8番（三澤公雄君） 特命委員を尊重してもらうのはありがたいんですけども、そこまでの権限が特命チームにはありませんので、変な話この全協の場で大きな合意を得られたことを翻すような力は特命チームにはありませんので、そこは誤解されないほうがいいと思います。

○町長（岩村克詔君） 議長。

○議長（千葉 隆君） 町長。

○町長（岩村克詔君） 特命議員の意見を私も聞きながら計画をまとめて議員に説明するということでありますので、その辺は特命議員の人の聞いた話をすべて取り入れるということではありませんが、意見を言いながら計画をまとめると。全協に持ってくるときは、あくまでも町側の意見として全協に提出するというところで理解していただければなと。特命4人に説明したから議員が全員承諾したとは考えていませんので、その辺は同じ意識でやっていきたいと思っていますので、ご理解をいただきたいと思います。

○8番（三澤公雄君） はい。

○議長（千葉 隆君） 三澤君。

○8番（三澤公雄君） 全体の予算を圧縮するために、いろいろまだまだ知恵を入れたいという町長の考えは十分にわかります。それでもやはり将来の使い勝手を考えるとですね、空間が、ある程度残すということを考えたら、真ん中に庁舎を置いて、いわゆる、いろいろ使えるであろうスペースを分断するのはどうなのかなって思います。

それとですね、商業地としての利用というお話を聞いて、あれと思ったんですが、ひょっとしてこの防災広場というのは、仮に道の駅とか商業地と書かれていますが、そちらに誘致する方々の、駐車スペースとして提供できるという意味での右側の確保なのかなって、今までの町長の答弁を聞いていると、ちょっとうがって考えてしまうんですけども、どうなのでしょう。

○町長（岩村克詔君） 議長。

○議長（千葉 隆君） 町長。

○町長（岩村克詔君） 先ほどから言っているとおりですね、ここではまだまだこのあとに議論をするより、少ない人数で議論したほうがいいと思っていますので、是非、当初からの先ほど大久保議員から渡り廊下で繋がっているって話は、あくまでも養護学校を役場の一部の課として使うということで話したときには繋がっていましたが、そのあとに道の養護学校が結構傷んでいるということがありですね、養護学校を使わないで、あくまでも役場、福祉課、さらに教育の機能を一つにしたほうがこれからのコストダウンを図れるだろうということで、また議会にお願いをして、説明して、一つにまとめたということでご理解いただければなと思っています。

いろんな意見は個々にあると思いますので、是非ですね、先ほどから言っているとおりですね、また議員の皆さんと意見交換をしながら計画をまとめていきたいと思っていますので、ご理解をいただきたいと思います。

○5番（関口正博君） はい。

○議長（千葉 隆君） 関口議員。

○5番（関口正博君） 僕も特命チームなので、議論を参考にしながら、また町長の考えをお伺いさせていただきたいと思います。

それで今回、特に注目すべき点は、隈研吾さんのデザインが入るというんですか、二本柳さんと隈研吾さん。このつてというのはどのような経緯で決まったんですか。これは町長の繋がりの中で隈研吾さんということですか。

○町長（岩村克詔君） 議長。

○議長（千葉 隆君） 町長。

○町長（岩村克詔君） あくまでもプロポーザルで募集をして、点数を付けて、入札して決定していると、デザインではなくてJ Vで入札したということで、ご理解いただけたらと思います。

○5番（関口正博君） はい。

○議長（千葉 隆君） 関口議員。

○5番（関口正博君） 非常に僕自身はすごくわくわくする。この名前だけで。

（何か言う声あり）

○5番（関口正博君） うん。すごく隈研吾さんが入っただけでわくわくする部分もあります。それで右側半分は、今は触れないようにということで、ただ、定例会の中での大久保さんとの議論の中で防災道の駅って部分が出ていました。それで議員間でもお話をさせていただいたんですが、この庁舎の完成の数年後に新幹線駅の開業ということもあります。当然そういうものを見込んでの右側半分の使い勝手というのは、これから流動的に町長も考えていくんでしょうが。

せっかくこのような著名な方が協力していただけるということであれば、トータルの新幹線の駅も含めたデザインというものをお願いすることができないのか。隈研吾さんのホームページ見ても地方都市、八雲のような小さい自治体はなかなか手をかけるということはないのかもしれませんが、これからの自治体の、まちづくりのあり方も研究されている方でしょうし、新幹線駅、そして庁舎と、こんな大事業を一気に行うという、数年の間に、という機会がないでしょうから、そういうことを求めることができないのか。当然コストもかかってくるんでしょうけれども、自分としては個人的にそこどうなのかなと思ったんですけれども、どうでしょう。

○町長（岩村克詔君） 議長。

○議長（千葉 隆君） 町長。

○町長（岩村克詔君） 確かにですね、そういうことは想定できますが、関口議員ですね、おっしゃっているとおりですね、あくまでも入札で決まったのは役場庁舎の計画設計であります。ただ、私がとったあとにお願いしたのは、全体の計画もちょっと考えてくれということで、サービスで考えてるようなものなんです。ということを理解していただいて、今度、確かに新幹線とかいろいろ考えたら、多分、莫大なお金がかかってくるんじゃないかということを想定しますので、ただ隈先生についても、来るような話もありますので、その辺はまた、ざっくばらんに話をしてみたいなと思っています。

ただ私は一番危惧しているのは、デザインがあまり飛びぬけていって費用がかかるということは、抑えていかなければならないだろうということも想定しています。ただ、議員の皆さん、町民の中からも、やっぱり役場庁舎はシンボリックなこともあるのでといわれていますので、お金と、そういうも

のを加味しながら議員の皆様、また町民と意見交換しながら役場庁舎の計画を進めて行きたいと思っていますので、ご理解をいただきたいと思います。

○5番（関口正博君） すみません、もう一点だけお願いします。

○議長（千葉 隆君） 関口議員。

○5番（関口正博君） あまり隈研吾先生といってもあれでしょうけれども、隈研吾先生がデザインするような建物は、なかなか地元業者では対応できるかできないかは非常に難しくなってくるのかなと思いますが、町としても大事業でもありますので、できる限り地元業者を優先したかたちでこの計画には載せていただきたいと思いますが、その辺はどうなんでしょうか、お願いできるんでしょうか。

○町長（岩村克詔君） 議長。

○議長（千葉 隆君） 町長。

○町長（岩村克詔君） あくまでもですね、やっぱりこの計画設計です。これからまたデザインとかはいろんな部分は実施設計に入ってくるだろうと。費用面もそう考えています。ただ私も地元業者というのはもちろん考えますが、ただ規模的にどうなのかなと思いながら、これは計画設計、実施設計で進み中で、いろんな議論を含めて、発注は地元業者も含めてやっていきたいと思っていますので、ご理解をいただきたいと思っています。

○議長（千葉 隆君） ほかに。

○12番（能登谷正人君） はい。

○議長（千葉 隆君） 能登谷さん。

○12番（能登谷正人君） 先ほど町長の、少ない人数で決めてという発言をしましたが、この役場庁舎というのは町民のものですから。ですからできる限り大勢の人達で議論していただきたいというのが一つ、それからもう一つ、道の駅が作られるようですが、これはこの中にまで入っていかないで、商業用地として、この道路、いわゆる八雲神社側のほうの道路に面したほうが地場産のものを売るとかっていうのはやはり、第二の丘の駅みたいになっちゃう可能性がある。そういうふうに危惧するんですが、できればこういう道の駅なんかは、寄りやすいように商業用地の隣にでも持っていけるような議論をしていただきたい。

それからもう一つ、道警用地として確保していますが、これ道警さんと議論して決めたんですか。その三つをお願いいたします。

○町長（岩村克詔君） 議長。

○議長（千葉 隆君） 町長。

○町長（岩村克詔君） まず一点ですね、広くということで能登谷議員さんおっしゃっているとおりだと思います。先ほど言ったのは、少ない人数で詰めながら議員の皆さん、また町民の意見を集めて議論しながらこの庁舎を進めて行きたいということでご理解いただければなと思います。

それと先ほど言った能登谷議員さん、さすがだなと思っています、ただ先ほど言ったとおり右側について、配置だとかはまだまだなので、皆さんの意見をいただきながら、また設計屋さんの意見を聞きながら議論を、これは先に庁舎をと考えていますので、これは7年後になるのか6年後になるのかははっきりしていませんが、なるべく早く右側も整備したいということで、道の駅はもちろんのこと、前のほうがいいなと私も感じていますので、その辺、意見をいただきながらまとめていきたいと思っています。

警察の敷地については、本当はですね、この角に警察は嫌だったんですが、警察に押し切られて、この角を何とかということで、何回もやりましたが、しょうがなくこの角を警察用地として提供するように考えましたので、ご理解をいただきたいと思います。

○議長（千葉 隆君） ほかに。

○7番（倉地清子君） はい。

○議長（千葉 隆君） 倉地さん。

○7番（倉地清子君） 私も新庁舎の特命チームなんですけれども、このピンクの敷地外の話になってしまうのかな、郷土資料館、木彫り熊資料館の予定になってるんですよね、令和3年の計画をちょっと見せていただいたんですが、木彫りの収蔵庫は比較的新しいから、それは残していくという話でそれは変わってないんですもんね。それでそうであるならば、中身何があるのかちょっと私知識でないんですけれども、郷土資料館がもしここに来て、離れていていいのかなって思ったりもしているので、そのことをお話させていただきたくて手を上げました。

○町長（岩村克詔君） 議長。

○議長（千葉 隆君） 町長。

○町長（岩村克詔君） 先ほどから言っているとおり、この右側について配置だとかは決定していないということでご理解いただきたいと思います。この木彫り資料館等々も、まだまだ検討は深くしていません。費用がどれくらいかかるかだとかって検討は入っていませんが、ただ、今考えているのは、大変木彫りというのが全国的に評判になってるということと、来年100周年を迎えるということもありますので、我々としては、この費用についてはクラウドファンディングを使えないとかいろいろ検討していますので、これもこれから議員の皆さんや設計屋さん、町民と意見交換しながら、この辺も考えてみたいと。それで収蔵庫はあそこにあっても、そんなに影響がないのかなと。ただやはりですね、議員の皆さんも前からおしゃっているとおり、我々も同じ考えですが、これから八雲町が1万5千の人口が1万2千、1万となってきたときに、同じところにあったほうが管理しやすいだろうと、経費もかからないだろうということで近くに置こうということで、今、想定しながら考えていますので、ご理解をいただきたいと思います。

○7番（倉地清子君） はい。

○議長（千葉 隆君） 倉地さん。

○7番（倉地清子君） それと関連して、これもまた今後の話になるんですけれども、お願いとして、町民センターのことや公民館、シルバープラザとかそっちのほうのことも含めて、広く決めたものを教えていただきたいと思うので、よろしく願いいたします。

○町長（岩村克詔君） 議長。

○議長（千葉 隆君） 町長。

○町長（岩村克詔君） まだまだですね、決定しているものはありません。先ほどから言っているとおり、やはりこういうところで議論をするより、多分、今一番質問されているのは特命チームに入ってる人なので、だからその方々と私と意見交換しながらですね、ある程度の素案をまとめながら、議員の皆さんや町民と意見交換をしながら、それは決定ではありませんので、これからの未来に見据えて検討していきたいと思っています。ここでいろいろ議論していても、一日経っても終わらないと思いますし、一人ずつ意見がありますので、そういうことでご理解をいただきたいと思います。

今はあくまでも庁舎の考え方、養護学校の位置、その辺のことを大筋、皆さんに理解をいただければということで思っていますので、右側とかいろんな部分はまだまだ決定していないことがいっぱいあるので、ご理解をいただきたいと思います。

○議長（千葉 隆君） ほかに。

○13 番（黒島竹満君） はい。

○議長（千葉 隆君） 副議長。

○13 番（黒島竹満君） この3案のうち、これ案が3点出てるんですが、今の説明では大屋根の案がだいたい決めてるって話ですよ。これはコストの関係で大屋根というかたちになってるんですか。それとこれ、△、○、◎って付いてるんですが、△の部分はこれからコストがまだわからないということですか。だからまだこのプロポーザル案というのは、△がいっぱいあるけれども、これから計画によってはコストがまだ上がっていくという説明ですか。

それとあと、大屋根の部分と今のコストの関係と○、△、◎の部分をちょっと説明していただきたいと思います。

○町長（岩村克詔君） 議長。

○議長（千葉 隆君） 町長。

○町長（岩村克詔君） 黒島副議長のおっしゃるとおりです。まったく、さすがわかっていると思います。一番、やはり我々右側が今、高々全体金額で1億5千万円程度しか変わっていませんが、もっともっと大屋根のほうはコンパクトにいけるし、面積も小さくできるということを想定して、もっと縮小しようというのが第3案です。これは、これ以上コストを下げられなくて、下手したらもっと大屋根で、△はおっしゃっているとおり、まだお金がかかっていくのではないかっていう想定があるので、先ほど言ったとおり、我々の人口が1万5千が1万2千、1万になってくるときのことを考えたら、小さく小さく作ったほうがいいだろうと考えたら、もっともっとコストダウンしながら、なるべく小さくして、先ほど関口議員から意見があったとおり、なるべく地元に出せるようなかたちになったらなということも想定しながらということでご理解いただければと思います。

○13 番（黒島竹満君） はい。

○議長（千葉 隆君） 副議長。

○13 番（黒島竹満君） このセキュリティの関係ですが、プロポーザル案では◎になってるんですが、ほかの案では○ひとつしか付いてないんですが、その辺の違いはどう説明を受けていますか。

○町長（岩村克詔君） 議長。

○議長（千葉 隆君） 町長。

○町長（岩村克詔君） 結局、公民館機能というのは、日曜日や夜遅くに使うということで、やっぱり分かれているほうが遮断できるだろうと考えていますが、この一つになっても、○が付いてるのは、多分、仕様によって、中の間取りだとか、そういうので計画で、セキュリティが取れるだろうと想定します。ただし一番は離れているほうがセキュリティが取れるだろうということで◎が付いているということで、ご理解いただければと思います。

○13 番（黒島竹満君） はい。

○議長（千葉 隆君） 副議長。

○13 番（黒島竹満君） わかりました。

○議長（千葉 隆君） そのほかありませんか。

このあと皆さんで協議して、全体の意見をまとめていきたいと思いますが、よろしいですか。

（「はい」という声あり）

○議長（千葉 隆君） それではどうもありがとうございました。ご苦労様です。

【総務課職員退室】

○議長（千葉 隆君） それでは今、説明を受けました、平面図の配置というか、平面図の関係ですが、町側の説明では大屋根案ということで、旧養護学校の前に並行したかたちで併設するという案で、コストの面も含めていいのではないかということでお話がありました。

それで基本設計のスケジュールの部分も、できれば今、皆さんのほうで了承を得たいというような感じで、全協のほうにお願いしたいということでお話ございましたんですが、そういう関係で、先にこの平面図については、すぐに議員のほうに配付してほしいということで、要望を出して事前に皆さんのほうに配付した部分も含めて、今、皆さんのほうからいろいろあると思いますが、どのように取り扱いますか。

はめ込められないよね。これ、ここにあって左側の縦だったら全部自由に使える感じはするんだけれども、それが縦にいかないんだもんね。前のほうが詰まってるから。結局、これでやると関口さんのお話もあれだけでも、デザイン的なものが、道路からは綺麗に見れるような、建物の構造が全部見渡せるような感じでの。これからデザインが最終的にできてくるんだろうけれども。

○8番（三澤公雄君） 大屋根案であれば、一番最初に指摘した、いわゆる仮に防災広場って書いているこの動線もそんなに妨げないので。

○議長（千葉 隆君） この徳川公園だって、本当にどこまで公園として大きくしていいのか、もっとコンパクトのほうがいいのか、これから余地あると思うんですね。ただ道警のところは決まりましたと。防災広場は町長が言ったように、これを単なる駐車場にしてしまうと補助の対象にならないから防災広場にして、補助の対象に引っかけられないかって、だから元々補助の対象にならなかったら戻らと思うんだわ。だからその辺も含めて今後の余地はあると思うんですが。

○13番（黒島竹満君） これやっぱり除雪のこと考えたらさ、やっぱり防災広場は後ろに持ってきて、徳川公園のほうの敷地に雪を押しよってというほうが経費かからないと思う。これ、前側に持ってきたら雪、排雪するのに結構金かかると思う。だから建てたあとに経費も結構かかると思う。ここの場合、雪が。だからこの前側に商業地域、前側に持って行って、道の駅だとかを前側に持って行って、前側のほうの駐車場を少し狭めにして、後ろのほうに駐車場を広く持ってきたほうがいいと思う。

○議長（千葉 隆君） その辺は町長が言ってるように、今後の検討時期があるから、配置、ただ、この今、本庁舎がそこに置くことによって、そのほかの部分が大きく変わるということであれば、今の大屋根案は駄目なんだけれども、ほかの右側の部分と養護学校の関係は、これからの議論ということなので、まずは大屋根案の位置が、ここでいいかということだけ。それとも駄目なのか再検討したほうがいいのかということを出さないと、次の部分に進んでいけないと思いますので。

○8番（三澤公雄君） 窮屈な感じはするよね、除雪の提案があったけれども。

（何か言う声あり）

○5番（関口正博君） すみません。

○議長（千葉 隆君） どうぞ。

○5番（関口正博君） 埒が明かないと思うんですね、みんなそれぞれ意見があって、もちろん資料は先にもらったけれども、それぞれの思いもあるでしょうし、ただ基本計画に載るという、今までの部分、議員らで●●ですけど、できれば前半で集中的にこの審議をする、時間を設ける。基本設計入ったらずらずらっと行っちゃうので。だから特命チーム云云かんぬん言っていましたが、三澤さんが言うようにそんな権限は特命チームにないですし、できれば議員間でこの案を揉んで、特命チームが町長に申し上げるってかたちを作って、集中的に審議、どこかで時間を取って、時間もなかなかないのかもしれないけれども。

○議長（千葉 隆君） ほかの部分は特命チームでやるんだけれども、今、要は本庁舎の配置だけやっていかないと、次のデザインだとか設計だとかのスケジュールの関係で。

○5番（関口正博君） そしたら配置はこの場で決めちゃうの。

○議長（千葉 隆君） うん、決めれたらね。だからスケジュールも変えていかないとない。

○8番（三澤公雄君） 多分、今、進め方さ、ひょっとしたら大屋根案で、全協で合意が取れたら一つ先に進むんだけれども、どうしても大屋根案が駄目だって人はいませんかって聞いているんだよね。

○議長（千葉 隆君） そうそう。

○8番（三澤公雄君） だから特にずっとご発言されない共議団の方は、もし何か異論があるならば、この場でお話されたほうがいいと思います。

○議長（千葉 隆君） だから位置図だけね、あくまでも。前のほうに出すとか、右側に移すだとかというのも含めて。分離するほうがいいというなら、議会のほうで、お金かかっても良いから通り抜け案が良いというならそれもそれでスケジュールで。だから三つの中から簡単にいったら、今選んでくださいって。もし駄目だったらスケジュールも変わってくるから。

（何か言う声あり）

○4番（大久保建一君） 日当たり、南側、養護学校のほうなんです。

○9番（牧野 仁君） だから離さないと光が入らない。

○4番（大久保建一君） 自衛隊側が南だから。

○議長（千葉 隆君） 南というかこういう感じになると思う。

（何か言う声あり）

○8番（三澤公雄君） 高断熱、高気密で建てるから。でも夏のお日様は暑いよね。

（何か言う声あり）

○議長（千葉 隆君） この三つの内の案から選んでくれたら、次のデザインとかのスケジュールに入れるけれども、もしも三つとも駄目ならスケジュール自体保存していくということで時間がかかるということです。

○13番（黒島竹満君） 町長の考え方としたら、コストのことも考えて、これから縮小のことも考えたら、こっちの案という考えがあるわけだから。大屋根案のって話だから。デザインの的にいったらナカミチ案がお金かかるけれども、道路側から見たときに、全体的に見たときに良く見えるんじゃないかな。その分コストかかるけれども。

○議長（千葉 隆君） ナカミチ案。

○13 番（黒島竹満君） ナカミチ案じゃなくて通り抜け案。

（何か言う声あり）

○4 番（大久保建一君） だから普通考えたら、そういう公的な建物は道路からずっと駐車場通って奥まで入るのは、普通、正面あって駐車場は裏にあるって考えたらさ。

○9 番（牧野 仁君） これなら 50m くらい中に入らないと庁舎に入れない。

○4 番（大久保建一君） だから歩いて入る人のことを考えたらさ。

○9 番（牧野 仁君） やっぱりせめて 20m くらい。

○4 番（大久保建一君） そしたら防災広場にしようが駐車場にしようが、あとで考えたらいい話だから。こっちも空いてるこっちも空いてるって。

○1 番（赤井睦美君） 賛成。

○9 番（牧野 仁君） 前に出せばいいの。

○議長（千葉 隆君） 人口少なくなったらきっとあれでしょ、前のほうに 378 台だから、おそらく前のほうで山にして雪を置いておけば。

（何か言う声あり）

○8 番（三澤公雄君） 378 台っていったら、どの辺をイメージしたらいいのか、八雲にある駐車場の面積、たとえばイオンとか。

○議長（千葉 隆君） ない。

○8 番（三澤公雄君） そんなにないよね、もっともっと大きいってことでしょ。

（何か言う声あり）

○議長（千葉 隆君） この真ん中で仕切ってるけれども、防災広場でも 277 台だから 600 台もいくんだわ。だから分離することない。だからいっぱい雪置ける。

○9 番（牧野 仁君） 大屋根案で前にずらす。

（何か言う声あり）

○議長（千葉 隆君） 大屋根案以外の人はいないのね、まずは。全体的に。いやいや大屋根案以外の案の人はいないの。

（「なし」という声あり）

○議長（千葉 隆君） それで大屋根案で、場所の配置を変えられるなら、配置をもう少し前にということ話をしてほしいと。まあできないっていうかもしれないですし。その少し前にしてほしいというのが、歩く人のことを考えてほしいというのと、裏があまり窮屈でないかってこと。

○4 番（大久保建一君） 真ん中に大きな駐車スペースがあると、体育館でも養護学校でもアクセスが容易にできる。

○8 番（三澤公雄君） 目的に応じて駐車する場所を選べると。

○4 番（大久保建一君） 逆にこっちが防災広場になって、右側が駐車場になるかもしれないですし。

（何か言う声あり）

○議長（千葉 隆君） そういうことでまとめていいですか。

（何か言う声あり）

○8 番（三澤公雄君） 今言わないと。今言ったら記録に残るから。

○5番（関口正博君） 自分は大屋根案でいくなら、この配置が一番ベターかなと思いますが。それこそ、そのために歩行者のこともと言っていました、そのために地方公共交通網整備することにしてるんだし、中途半端な配置にしたら逆に使いづらくなるんじゃないかなって気がします。前に出すくらいなら背中を山側に向けて建てるのが一番いいのかなって。

○4番（大久保建一君） 背中を山側。

○5番（関口正博君） これをこう。

○4番（大久保建一君） 横を縦にするってこと。

○5番（関口正博君） そうそう。

○8番（三澤公雄君） 縦ったらナカミチ案じゃない。

○5番（関口正博君） 大屋根は大屋根でいいんだけど、この敷地を分断させるというのも、逆にいろんな部分で将来的にどうなのかなって気がしますけれどもね。

○議長（千葉 隆君） 敷地を分断するかどうかは今後の話だから、だから今、体育館利用するときに駐車場少なくなるといったら、まだ駐車場体育館の前作れるし、右側の敷地もあるから、今の案で体育館利用するときに駐車場を作りたいというのであれば、こっち側に駐車場を作ることを今後、検討に入れてもらってもできると思うんだ。前に出せばその分、少しは歩いてくる人に近いつて部分だけれども、実際は20mか30m近くなるだけだけど。

○5番（関口正博君） それはあまり考えるべきじゃないような気がしますけども。

○議長（千葉 隆君） 前に出すってだけならね。後ろに駐車場といっても2台のスペースだから。ということは10mか20m歩く距離が短くなるよということ。

○5番（関口正博君） 大屋根案とか道の駅のことはあまり考えなくていいと思うんです。要は体育館へのアクセスを防災広場を通じて入ってくるだとか、そのような配置にすればいい気がしますし、分断するべきではないのかなって、後々のことを考えたら、思いますけれどもね。

○12番（能登谷正人君） みんな若いからそういうけれども。

（何か言う声あり）

○4番（大久保建一君） でもここ一括で使えるからずっと広くなると思うよ。

（何か言う声あり）

○4番（大久保建一君） そしたら駐車場でも防災広場でもなんでもできるんだから。こっち関係なくても。それでこっち防災広場にすると後からなっても、どうとでもなるスペースを真ん中に取りしておく。

（何か言う声あり）

○議長（千葉 隆君） おおむね少し前に出したいという意見のほうが多いように思いますが、そのままでいいという人は。

○10番（安藤辰行君） 二つ、案持っていけばいいの。現状のと前に出すのの。

○5番（関口正博君） 多数決でいいんじゃないですか。

○4番（大久保建一君） 町側が困らないかなって。だから議会はこう思っているよって、それで採用されるかされないかわからないけれども、議会の案としては一つにしたほうがいいんじゃないの。

○10番（安藤辰行君） だって決まらないなら仕方ない。

○議長（千葉 隆君） 前に大屋根案でいって前に移すのが望ましいということで、一部現状のままでもいいよという意見も一部ありましたということで、あとは最終的には理事者に任せるということでいいですか。任せていいですか。いいですか。

（「はい」という声あり）

○議長（千葉 隆君） それでどうしてもだめだというなら、まず特命の人と協議してくださいということで。

○4番（大久保建一君） そんな権限持たされていいんですか。

○議長（千葉 隆君） どれくらい前に出せっていうのさ。前に出せって言っても、ある程度。

○10番（安藤辰行君） 庁舎1戸分くらい。

○4番（大久保建一君） できる限り道路近いほうがいいかなって思うんですけども。

○13番（黒島竹満君） 駐車場の関係があるから。

（何か言う声あり）

○議長（千葉 隆君） だからあれでしょ、駐車場、1列分前に、ギリギリまで職員の駐車場まで前に持っていったら、今度、来庁者の駐車場が後ろになるから。

○10番（安藤辰行君） 職員、裏にしたらいいんじゃないの。

○議長（千葉 隆君） だって入っていくところなくなるから。後ろに。

○10番（安藤辰行君） 横も。

○議長（千葉 隆君） 横から入るけれども、ギリギリ。1個分しか。

○13番（黒島竹満君） 一列分だけ前に出したらいいの。

○4番（大久保建一君） そしたら中途半端の真ん中になっちゃうんじゃないの。

○議長（千葉 隆君） だって前には行けないでしょ。

○8番（三澤公雄君） あれかい、まっすぐ前じゃなくて段のところよけて。

○10番（安藤辰行君） 段のところまでいけばいいんじゃないの。

○議長（千葉 隆君） 段のところまでいったら通るところなくなる。後ろの右から入るってことかい。

（何か言う声あり）

○8番（三澤公雄君） あれでしょ、大久保さん、極端に前に出るなら。

○議長（千葉 隆君） わかってる人達は駐車場が後ろにあると思うけれども、たとえば八雲警察に入るときに八雲の警察は駐車場がないって、だから10台20台くらい前に駐車場あって。

（何か言う声あり）

○9番（牧野 仁君） 前に出ても駐車スペース150台確保できるんだわ。来庁者。職員用の60台は全部後ろに停めてもらって。

○13番（黒島竹満君） 175台を前に駐車場持ってくればいいの。

○9番（牧野 仁君） 防災広場あるでしょ、そこも入るかたちになっちゃう。

○8番（三澤公雄君） 斜め前に移動する。

○9番（牧野 仁君） だから車両が、それはなしにして考えて。

○議長（千葉 隆君） 町長のいう商業用地だって何の商業用地なんだかわからないんだから。大きい物、要はより多く残したいということさ。右側の部分も。呼び込むときに駐車場ありますだとか、商業用地も2千って言ってるけれども、4千になるかもしれないし。

○11 番（斎藤 實君） 行政と協議して見たらいいでしょ。そして位置については協議してもらったほうが一番いいんじゃないの。

（何か言う声あり）

○議長（千葉 隆君） 皆さんいいですか、まずは大屋根案を採用するということは全会一致ということでもいいですか。

（「はい」という声あり）

○議長（千葉 隆君） それで位置については若干ずらしたほうがいいという意見を述べて、具体的に本当にどこの位置までがいいのか、もう少し検討してほしいということでお話を持っていくと。それで具体的に今議会のほうで、どこにするかといっても1 mずらすのか、3 mずらすのか、左に行くのか右に行くのかもまとまらないので、まとめる作業は後日するという事で、そのまとめる作業を特命の人にしてもらうということでもいいですか。よろしいですか。

（「はい」という声あり）

○議長（千葉 隆君） 位置をどこにずらすという、位置だけは早急にして、町長も4人で一緒に話したいみたいな話をしていたので、位置だけは町長部局とプロジェクトチームに任せるということでよろしいですか。

（「はい」という声あり）

○議長（千葉 隆君） そういうことで今日は終了したいと思います、ほかにありますか。

（「なし」という声あり）

○議長（千葉 隆君） それではなければこれで終わりたいと思います。よろしくお願いいたします。

〔閉会 午前11時35分〕